

令和4年度使用中学校用教科書採択一覧

北海道教育大学附属旭川中学校

教科 採択教科書	採択理由（取扱内容、内容の構成・分量等、使用上の配慮等）
国語 教育出版	<p>「学習ナビ」として、学習課題を設定し、見通しをもたせ、学年ごとに考えを広げたり深めたりする活動が示されている。</p> <p>生徒の自学自習に資する資料「学びのリンク」、巻頭に「言葉の地図」を掲載し、生徒自ら学習を振り返る観点を示したり、学習に当たって確実に身に付けたい重点的な内容を示したりするなど、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>分量は前回に比べ1・2年で2%増、3年で1%減となっている。判読しやすい配色やレイアウトである。</p>
国語（書写） 教育出版	<p>毛筆と硬筆を関連付けて扱い、系統的・発展的に学習できるように構成している。</p> <p>習得した知識を自ら書いて確かめる「書き込み欄」や、巻末に実社会で活用できる基本的な書式をまとめた「書式の教室」を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>分量は前回に比べ1%増となっている。全ての生徒が学習しやすいように、ユニバーサルデザインフォントを使用している。</p>
社会（地理） 教育出版	<p>世界各地の生活の学習の後に日本を扱うなど、自分なりに考えてテーマを決め、仮説を立て意見交換する学習が、系統的・発展的になるよう工夫されている。</p> <p>章や節などの末尾に「学習のまとめと表現」のページを設け、主な地名や言葉を確認する活動や、設定されたテーマについて自分の言葉で説明する学習活動を示すなど、主体的に学習に取り組むことができる。</p> <p>分量は前回に比べ6%増となっている。判読しやすい配色やレイアウトである。</p>
社会（歴史） 教育出版	<p>歴史の学び方について学習した後に、時代区分ごとに時代の特色や歴史の流れについて学習するなど、系統的・発展的になるように工夫されている。</p> <p>「確認」で、一単位時間の学習内容を振り返り整理する活動や、「表現」で、学習内容を図にしたり、自分の言葉で説明したりする活動を示すなど、主体的に学習に取り組むことができる。</p> <p>分量は前回に比べ14%増となっている。全ての生徒が学習しやすいようにユニバーサルデザインフォントを使用している。</p>
社会（公民） 教育出版	<p>現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を学習し、最後の章で持続可能な未来についての課題を設定するなど、系統的・発展的になるように工夫されている。</p> <p>「学習のはじめに」で、章全体の課題を把握し、見通しをもたせたり、</p>

	<p>学んだことを整理する活動を示すなど、主体的に学習に取り組むことができる。</p> <p>分量は前回に比べ6%増となっている。全ての生徒が学習しやすいように、判読しやすい配色とレイアウトである。</p>
<p>地 図 帝国書院</p>	<p>世界の諸地域において、一般図により諸地域を大観した後、考察する主題、環境問題や日本との結び付きを示した資料図を選択できるようにするなど、系統的・発展的になるように工夫されている。</p> <p>「地図帳の使い方」に活用例や指針を示したり、関連の深い内容を矢印で掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができる。</p> <p>分量は前回に比べ7%増となっている。全ての生徒が学習しやすいように、ユニバーサルデザインフォントを使用している。</p>
<p>数 学 教育出版</p>	<p>基本的な学習の後に、考察し表現する問題を扱うなど、系統的・発展的に学習できるように工夫されている。</p> <p>定着していない内容を確認できる「もどって確認」や、「章のとびら」で、社会や生活、先端テクノロジーなどの話題を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができる。</p> <p>分量は前回に比べ1年で3%、2年で9%、3年で1%増となっている。全ての生徒が学習しやすいように、ユニバーサルデザインを取り入れている。</p>
<p>理 科 教育出版</p>	<p>どの内容についても学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、実験や調査を行い、それらについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。</p> <p>疑問を見つける活動「やってみよう」を設定したり、探究の進め方について説明するページを参照できるようにしたりして、主体的に学習に取り組むことができる。</p> <p>分量は前回に比べ1年で8%、2年で14%、3年で15%増となっている。全ての生徒が学習しやすいように、ユニバーサルデザインフォントを使用している。</p>
<p>音楽（一般） 教育出版</p>	<p>学習課題を設定し、見通しをもたせながら、音楽をつくるなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。</p> <p>吹き出しによるヒントの提示や、曲のよさを音楽と関連付けてプレゼンテーションする活動を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができる。</p> <p>分量は前回と変わらず、全ての生徒が学習しやすいように、ユニバーサルデザインフォントを使用している。</p>
<p>音楽（器楽） 教育出版</p>	<p>「不思議な旋律」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、楽器の音色や響きを生かし、全体の構成を工夫して表現するなど、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</p> <p>吹き出しによるヒントや、「何が同じで、何が違う？」において、吹く楽器と弾く楽器の共通性と香油生を考えさせる活動を掲載するなど、</p>

	<p>主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>分量は前回と変わらず、全ての生徒が学習しやすいように、ユニバーサルデザインフォントを使用している。</p>
美術 日本文教出版	<p>学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、身の回りにあるものの形や色彩などの特徴や互いのデザインの交流など、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。</p> <p>全学年の冒頭で、生徒に身に付けさせたい力をマークや囲みで示したり、随所で造形的な視点を示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>分量は前回に比べ1年で25%、2年で12%、3年で5%増となっている。全ての生徒が学習しやすいよう、内容ごとに色で示すなど判読しやすい文字や配色にしている。</p>
保健体育 東京書籍	<p>保健分野、体育分野とともに、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、調べたり、話し合ったりしながら、自分の考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。</p> <p>日常経験などから課題の発見につながる発問を設定したり、課題の解決に結び付くヒントなどを吹き出しで示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>分量は前回に比べ10%増となっている。全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用している。</p>
技術・家庭 (技術分野) 開隆堂出版	<p>「生物育成の技術による問題解決」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、生活をよりよくする方法を考え実践するなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。</p> <p>授業の動機付けとなる「導入課題」や、学習を振り返り、学びを深めることができる「学習のまとめ」を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>分量は前回に比べ10%増となっている。全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインの書体にしている。</p>
技術・家庭 (家庭分野) 開隆堂出版	<p>「持続可能な社会」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、SDGsを取り上げ、自分たちがどのような取組ができるか話し合うなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。</p> <p>学習のまとめりごとの「ふりかえり」や、学んだことを実生活につなげる「生活にいかそう」を位置付けるなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>分量は前回に比べ8%増となっている。全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用している。</p>
外国語(英語) 教育出版	<p>「Project」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、発表や感想を述べ合うなどのグループ活動の中で、考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>英語の学習方法や辞書の使い方の紹介、巻末の「Can-Do自己チェック</p>

	<p>リスト」を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>分量は前回に比べ1年で22%、2年で13%、3年で11%減となっている。全ての生徒にとって読みやすいフォントや識別しやすい配色を用いている。</p>
<p>道徳の時間 光村図書出版</p>	<p>各学年に、多面的・多角的な見方や考え方による話し合いの視点を示す「見方を変えて」を配置し、生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるように工夫されている。</p> <p>教材ごとに学習のめあてを示す「てびき」を配置し、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>分量は前回に比べ1年で18%、2年で14%、3年で17%減となっている。全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインに配慮している。</p>